

## 施設概要

名称	新内陸最終処分場
所在地	千葉市若葉区
位置	山間の谷間
処理方法	サンドイッチ方式
総面積	121,200㎡
埋立面積	82,800㎡
埋立容量	996,838㎡
埋立対象物	焼却残渣・破碎不燃残渣・不燃ごみ
しゃ水構造	底部ソイルセメント層+ゴムシートの二重
浸出水処理施設	処分場の底部に布設されている浸出水集配水管により速やかに集められた汚水を適正かつ高度な処理を行い、公共用水域の保全を図っております。
処理能力	400㎡/日
処理方法	生物学的脱窒素 ● 凝集沈殿 ● 砂ろ過 ● 活性炭吸着
総事業費	約130億円 内訳 用地費 30億円 工事費 100億円
工期	平成10年7月～平成14年3月
埋立開始	平成12年9月1日一部供用開始
埋立期間	約37年間（令和19年度）

### ♻️ 処分場が出来るまで



整備工事	大林・鹿島・伊藤建設共同企業体
浸出水処理施設工事	川崎製鉄株式会社
地盤改良工事	熊谷・大昭和建設共同企業体

